

福祉教育委員会会議録

招 集 年 月 日	令和 3年 2月 5日			
招 集 の 場 所	湖西市役所 委員会			
開閉会日時及び宣告	開 会	午後 2時32分	委員長	高柳 達弥
	閉 会	午後 2時39分	委員長	高柳 達弥
出席並びに欠席議員 出席 6名 欠席 0名 ○ ……………出席を示す ▲ ……………欠席を示す	氏 名	出 欠	氏 名	出 欠
	高柳 達弥	○	土屋 和幸	○
	中村 博行	○	荻野 利明	○
	竹内 祐子	○	柴田 一雄	○
説明のため出席した 者の職・氏名				
職務のため出席した 者の職・氏名	書記	熊谷 浩行		
会議に付した事件	中間報告書（案）について			
会議の経過	別 紙 の と お り			

福祉教育委員会会議録

令和3年2月5日（金）

湖西市役所 委員会室

湖西市議会

[午後2時32分 開会]

○土屋副委員長 本日は、ご多忙のところ、ご参集いただきましてありがとうございます。それでは、委員長、開会をお願いします。

○高柳委員長 お疲れのところ、今までやってきました提言についてしっかりと皆さんの意見をいただきまともたいたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

それでは、所定の定足数に達していますので、ただいまから福祉教育委員会を開会いたします。

それでは中間報告書(案)についてを議題といたします。報告書の内容をまとめましたので、事務局から説明いたします。よろしくお願ひします。

○事務局 事務局です。福祉教育委員会の中間報告書案についてご報告いたします。

第1はじめに、現在社会は、国際化の進展、科学技術の高度化、情報化、価値観・生活様式の多様化、少子高齢化の進行など急激に変化している。このように変化する社会において、生涯にわたって新たな知識、技術の習得・更新する生涯学習活動が重要になっている。自らの可能性の発見や自己実現などを学習活動に求めるようになっており、高齢者が自意識を持ち学習し、その知識や能力を生かして社会で活躍するためや子どもの家庭における教育力を向上させる環境づくりやライフスタイルの多様化の進行で文化活動など生涯学習の場が広がっている。また、スポーツ活動についても同様に重要であり、爽快感、達成感、連帯感や精神的な充足、健康の保持増進、青少年の人間形成に資するなど心身両面に働きかけるものでありそして、自己実現と生活の豊かさを求め各自の年令や体力、目的に応じた多種多様な活動が展開されている。その中で湖西市では、明日の湖西市を創る“ひと”づくりの理念として、生涯学習推進計画とスポーツ推進計画が平成26年度(2014)から令和2年度(2020)までの基本的方向性が示されている。

今回、当福祉教育委員会では、市の目指す『住み続けたいまち』、『職住近接』においては、「生涯学習」、さらには子ども達への「スポーツ推進」による市の魅力を高めることが必要かつ重要なことであると考え、生涯学習推進計画とスポーツ推進計画の推進状況と課題について調査研究を重ね、次期計画策定の一助となることを期待し報告を行う。なお、策定に於いてはコロナ禍の中で先進地調査等が十分にできなかったため提言に至らなかったことを申し添え報告とします。

第2委員会及び勉強会における調査研究等の経過、第3調査研究等のまとめ、生涯学習の推進について、湖西市の生涯学習における課題の考察、スポーツ推進の状況について、湖西市の子どもたちへのスポーツ推進における課題の考察と続きます。

第4まとめ、生涯学習の推進について、生涯学習は、一人ひとりが自己の実現と自らの生活の向上を目指すため、各人が生涯にわたって自発的に学習するための機会の整備・推進するための取り組みが必要である。1生涯学習施策「生涯学習推進計画」を展開する組織体制を確立すること。生涯学習計画の推進・進捗を図るため生涯学習推進委員会の機能役割を見直し、明確にすること。生涯学習の場・機会の創出を図ること。誰でもいつでもどこでも学べるように、生涯学習事業・講座の案内の一元化と学習ジャンルの拡充を図ること。生涯学習には民間(企業・市民・各種団体等)との協働で市民の生涯学習満足度を高めること。学習環境整備のため生涯学習推進員や生涯学習指導委員の育成、設置を図ること。スポーツの推進について、スポーツ推進は、健康づくり、体力づくり、競技力の向上等とそれぞれの視点からスポーツに対する必要性を認識し、それぞれのライフステージに応じて取り組むことのできる機会・場所の提供やスポーツ団体組織の育成や指導者の確保等が必要である。スポーツの場・機会の創出を図ること。スポーツ活動団体の活動状況やスポーツ教室、講座情報等の提供により、市民が様々なかたちでスポーツに親しむ機会の創出が必要である。子ども達には体を動かすことの楽しさを、保護者には子どもが運動することの重要性を伝える広報を十分に行うこと。スポーツ推進委員の役割を明確にし、誰でも気軽に参加できるスポーツの推進を図ること。デカスポテニスの普及啓発に努めること。体育の授業や昼休み、健康教室・スポーツ教室等での体験の機会を増やすこと。スポーツ活動が楽しめる環境の整備や体育施設の充実を図ること。スポーツ施設の計画的な施設改修に取り組

むこと。

中間報告書案についての説明は以上でございます。

○高柳委員長 ありがとうございます。では皆さんにお諮りいたします。本委員会から本会議において、ただいまの説明のとおり中間報告を行いたいと思います。これに賛成の方の挙手をお願いします。

〔賛成者挙手〕

○高柳委員長 ありがとうございます。挙手全員であります。よって本会議において中間報告をすることに決定いたしました。なお、本日の勉強会で修正した字句等につきましては、正副委員長と事務局により、確認及び必要に応じて修正をさせていただきます。

以上をもちまして本日の委員会の議題は終了いたしました。

以上で福祉教育委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

〔午後 2 時 39 分 閉会〕

湖西市議会委員会条例第28条第1項の規定により署名する。

委員長 高柳達弥